



3月



ときわ保育園 地域子育て支援センター

早いもので、今年度も最後の月となりました。たくさんの方々に、ご利用いただき、いろいろな思い出ができました。

発行: 令和2年3月1日 責任者: 宮本

新型コロナウイルス感染の拡張を防ぐため

3/2(土)～ 室内で行なう

イベント

中止

施設開放



※園庭のみ利用可

※利用時・・・マスク着用と手指消毒

※出前保育・・・中止

子育て相談: 電話で受け付けています。

TEL: 0297-60-2122

<http://www.tokiwakotori-nursery.ed.jp>

開放時間(園庭のみ)

平日9:00～16:00

(12:00～14:00子育てについて相談ください)

春を見つけよう



春探し

親子で、園庭や公園で春を感じられるものを探しましょう。

暖かい地面

春は地面からやってきます。石や砂利などとの暖かさの違いを感じてみても。

虫

暖かい地面を掘ると、冬眠から覚めた虫が動き回っています。

春の花

スマレ、レンガ、菜の花、ナズナ、タンポポなどが咲き始めています。

草木の新芽

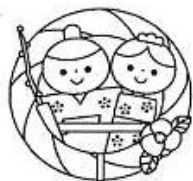
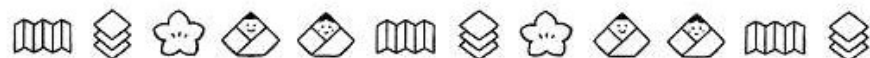
硬い新芽も、日が長くなるにつれ、少しずつ膨らんでいきます。



もうすぐ“ひな祭り”です。

3月3日のひな祭りは「女兒の健やかな成長を願う」
日本古来の行事です。

子育て支援センターで、2月の製作として、ひな人形を作りました。
牛乳パックやお花紙を利用し、カラフルでかわいらしいものが
出来上がりました。おひな様を手にするると、“うれしいひなまつり”の
歌声が聞こえてきました。

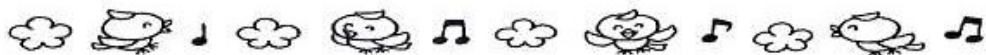


ひなあられのお話

桃・緑・黄・白の4色のひなあられは、四季を表すといわれています。
「1年を通して子どもの幸せを祈る」という意味が込められているという
説もあります。

また、白・緑・赤で構成された3色のひなあられもあります。
白は、残雪、緑は、若草、赤は命を意味しているそうです(諸説あり、
赤は桃の花を表しているともいわれます)。

季節の情景や、女の子の幸せを
願う思いがたくさん込められています。



おすすめ絵本

【3歳～5歳児向き】



「**こんやは どんな ゆめを みる?**」 作・絵/工藤ノリコ

ベットに入った5匹のこぶたが「こんやは どんな ゆめを みる?」
と相談します。「こう いうのは どう」とジャングル、北極、
お菓子の国など夢の世界が次々に登場。

絵で、すてきな夢が表現されています。

「**おおきく なったら なんに なる?**」 作/寮 美千子・絵/はたこうしろう

ぼくとわたしが「おおきく なったら なんに なる?」と、問い
かけます。たんぽぽは「ライオン」、メダカは「クジラ」と答えます。
そして、クレヨンに聞くと…

もっともっと大きな夢が広がっていきます。

【0歳～2歳児向き】

「**ばいばい またね**」 作・絵/さとう わきこ

ひよこもねこも「ばいばい またね」と帰ります。おやつのは
コップにもバナナの皮にも「ばいばい またね」。

覚えたての、“バイバイ”の動作をしながら楽しめる絵本です。

「**のって のって**」 作・絵/黒井 健

けんちゃんが、ちびねこと一緒に乗っている、おもちゃの
赤い自動車が、遊んでいるうちに次々といろいろな車に
変身します。クイズのような展開が、おもしろい絵本です。